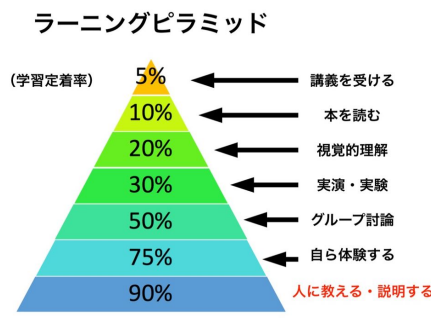


アカデミー通信

発行者: アカデミー学院
責任者: 舟田 謙二
254-0903 平塚市河内 520-1
TEL 31-6831 FAX 35-1690
URL <http://www.academygakuin.com>
HOTLINE: jfunada@gmail.com

身につく勉強法



教育界にはラーニングピラミッドというのがあります。これは学習したことがどの程度学習者に定着するかということを示したものです。

右の図によると、一般の学校の授業のように、「講義を受ける、すなわち先生が一方的に話していると、それを聞いた生徒の頭の中に定着するのはわずか5%です。

この表からわかるように、「聞くだけ」は、右の耳から左の耳に抜けていくようなもので、授業が終わって生徒に「今日の授業で何を学んだのか」と尋ねると、たった5%ほどしか覚えていません。

「聞く」→「読む」→「見る」→「実験する」→「討論する」→「体験する」と、受け身の姿勢から積極的にかわり、身体全体を使って学習活動をすればするほど定着率は上がります。

しかし、一番効果的なのは「学んだことを人に教える」説明するです。20世紀最大の天才物理学者、アインシュタインは次のように言っています。「わかりやすく説明できない

のならそれは十分に理解していないということだ

学校の先生の中にも、教え方の上手な人とそうでない人がいます。上手に教える人から学ぶとよくわかり、その科目が面白くなり、さらに好きになります。教え方の下手な先生に習うとその教科が苦手に、さらに嫌になってしまいます。

私学院長は、小学生の頃から自分が学んだこと、覚えたことをいつも人に教えていました。中学、高校、大学時代の同級生に同窓会や会ったりすると、「英語を教えてもらったらおかげで苦手だった英語ができるようになった」とみんな言ってくれます。



また、家庭でも親が子どもに世界の国のことや歴史、政治のことなどいろいろ話していると子どもはそれらに興味を持ち、得意になっていきます。

いかに人にわかりやすく教え、理解してもらおうかと工夫しているうちに自分の理解力もどんどん深まります。ですから、子どもも親に、あるいは友達に新しく学んだこと、知ったことなどを話すと、それは確実に自分の知識となっていく

新しい先生紹介

今年度、新しい先生がふたりアカデミー学院に加わりました。

4月から中高個別部で、そして6月から中学3年集団英語のクラスを担当しているのは田中樹いつき先生です。



田中先生は小学3年生の頃からアカデミーキッズ英語クラスで学び始め、5・6年生のときには公中検クラスで勉強して平塚中等教育学校に合格。その後アカデミーの個別部で学び、今年見事慶應義塾大学文学部人文社会学部に合格されました。小さい頃からやっていた英語が一番の得意教科です。「科目を問わず気軽に声をかけてくださいなね」



11月からはイティキッズ英語クラスに川口愛子先生が加わってくださっています。

川口先生は静岡県立静岡高等学校に入学、2年の春に家族とともにカナダに移住し、プレリム・イスクールに入。高校卒業後、福音船ドワロス号に乗船して、2年3カ月の間アジア、アフリカを中心に14カ国を訪れボランティア活動を

冬期講習実施要項

今年度の冬期講習を下記の要項で実施します。

冬期講習は中3生にとっては最後の追い込みになる大事な講習会です。全5教科、中1、中3までの学習内容を入試必出問題で総復習します。そして最終日には母集団最大規模の神奈川県模試で志望校合格判定を行い、各教科の弱点を探り出し、冬期講習に続く入試直前特訓での対策に活かします。

入試直前特訓では、週4日体制で、的中率抜群の予想問題を使用して徹底的に実戦演習を行います。毎年この直前特訓で大きく実力を伸ばし合格を手に入れる生徒が大勢出ます。6週間の直前特訓は実質3か月分の塾の授業に相当しますので、勝負はまだこれからです。直前特訓10個別で苦手教科克服も可能。中2生にとっては、第1次高校入試とも言われる「後期の内申点を上げるまたとない機会」です。

中1生は、中2になると内容がぐんと難しくなる各教科の基礎、基本をしっかりと確立させる最高のチャンスの時となります。

小学校までは算数が好き、得意と言っていた生徒の大半が中学の数学でつまづきます。そこでアカデミーでは冬期講習終了後1月から2月にかけて小6生のための「新中1準備講座」を開講し、ここで中学数学と英語の基礎をしっかり指導します。

中高個別生は、個別部の冬期講習で学んでいただきます。お一人ひとりに予定表をお渡しします。

他塾には、個別指導と言いつつ教師1対生徒5〜6人といったグループ指導をしているところもありますが、アカデミーの個別は、生徒一人ひとりのニーズ、学力に合わせて教師ひとりが生徒2人から3人までを責任指導するシステムを取っています。また、1対1の指導では、生徒は教師に頼る癖がついて自分で考えなくなったり、また演習時間が少なくなるという欠点もあります。アカデミーの冬期講習は、集団個別とも日数、時間数、費用は通常授業の授業単価で割り取り取ってあり、しかも講習費は通常授業の授業単価で割り出してあり、月謝とダブってありません。どこよりも安くしてありますのでご安心ください。

時間割等、詳しい内容は後日お届けします。ご不明な点がありましたら学院までお気軽にお問合せください。

冬期講習実施要項

- 公中検対策 25,920円
全8日間 12月22日〜29日
24日休み 1月4日〜5日
- 小6集団無料総復習講座
算数(12・22) 3014〜5
中1実力養成講座
全5教科 20,520円
全9日間 12・21〜29日
休み 14日〜5
- 中2内申アップ講座
全5教科 27,000円
(期間は中3と同じ)
- 中3入試必勝講座
全5教科 29,160円
全11日間 12・21〜30
24日休み 14日〜6
- 新中1準備講座
英語 数学 7,560円(1科)
全14日間 1月1月〜2月
- 中3入試直前特訓
全5教科 38,320円
全22日間 1月7日〜2月12日
- 小学個別部
英算国
中高個別部
全5教科対応